

工業部会通信

相模原商工会議所 工業部会発行

編集 かながわ経済新聞社
代表：千葉龍太
〒252-0239
相模原市中央区中央3-12-3
TEL：042(851)2021
プリントしてご自由にお読み下さい。



相模原市・STEP50

女性雇用を促進

1人130万円を助成 男性雇用は110万円

4月から施行される相模原市の産業集積促進方策「STEP50」は、同方策を受けて工場などを立地した企業に対して、雇用奨励金を拡充させている。なかでも女性雇用に対する奨励金は、これまで以上に手厚くしている。
(かながわ経済新聞)

市内の就労増を図る

従来のSTEP50では、新工場を建設し、新規雇用した場合は、従業員1人あたり130万円の奨励金を出す(正規雇用)1人につき年額30万円を交付してきた。今回はその雇用奨励金を110万円に増額した。そのなかでも女性の新規雇用は、1人あたり130万円の奨励金を出す。具体的には、同方策の利用企業は、男女いずれかで1人以上の新規雇

大型物流施設が稼働

セントラル自動車跡地 KDDIなど入居

ラサール不動産投資顧問と三菱地所が相模原市緑区大山町に建設を進めていた複合物流施設「ロジポート橋本」が稼働した。写真。

物流施設としては国内最大級とされている。複数の企業が入居して、物流センターとして使用する「マルチテナント型」の施設。すでにKDDIが入居を決めており、現段階で入居率は5割以上と

秋から着工していた。総投資額は約10億と見込まれている。完成した「ロジポート橋本」は地上5階建て。総床面積15万6600平方メートル。国内でも有数の大規模施設という。複数の企業の物流センターが入居して使用する。すでにKDDIが東日本物流拠点として進出を決めているほか、複数



最大1500人の雇用を見込む大型物流施設

ラサールでは昨年6月、圏央道の相模原愛川

自社の管理職(課長職以上)に占める女性の割合は、「0%」とする企業が5割以上と最多。「1割未満」とする企業が約3割あった。ほとんどの県内企業で女性進出が進んでいないという。

ロボット導入ポイントとは?

16日にセミナー
さがみはらロボットビジネス協議会は3月16日

の午後3時〜同4時半まで、市立産業会館1階・多目的ホールにて、「中小製造業における産業用ロボット導入・活用ポイント」と題したセミナーを開催する。ロボットへの知見を深めたい企業や産業用ロボットの導入を検討している企業などが対象。産業用ロボットのメリット、導入プロセスと成功のポイント、製造現場での活用事例、導入時の補助金活用などに

ついて解説する。日本ロボット学会会長の小平紀生氏が中小企業のロボット活用について講演するほか、相模原市産業政策課の担当者も説明する。後半には三菱電機の水平・垂直多関節ロボットの作業実演なども企画されている。定員100人。参加無料。問い合わせは、相模原商工会議所・産業振興課042(753)8136まで。

汎用ファンクションテスター 低価格で短納期実現

サンリッチ

サンリッチ(相模原市中央区淵野辺本町)は、セミオーダーで受注生産することで、短納期と低価格帯を実現した汎用ファンクションテスター「IMPACT-T202」を写真1を本誌発売した。ファンクションテスターは、電子機器に組み込まれるプリント基板の機能をチェックする検査装置。基板上に電子部品を実装した後、電源を供給した状態で各部分の回路動作を検査していく。例えば、USBの機能が正常に働いているか、タッチパネルがしっかりと反応するかなど、あらゆる電子機器製品の品質チェックに欠かせない。ただし、「通常のファンクションテスターは完全なオーダーメイドのため、納期は3カ月以上かかっていた。価格も高かったです」と長谷川剛社長。

その点、「IMPACT-T202」では、ファンクションテスターとして必要最低限の機能を搭載した上で、ユーザーの必要な機能だけを追加していく。これにより、従来の約半分の低価格を実現した。加えて、注文から約2カ月で納品できるといふ。基本セットで100万円から。
(かながわ経済新聞)

IC(インターチェンジ)高尾山IC間が開通して交通アクセスが向上したことから「需要が高まっており、半年から1年で満室になる」(中嶋康雄CEO)とみている。現段階の入居率は5割以上とされているが、フルに埋まった場合は、「1200から1500人の新規雇用が見込める」(同)としている。なお、両社が13年8月に同じ相模原市内で稼働させた大型物流施設「ロジポート相模原」では約1800人の雇用を創出したという。
(記事提供・かながわ経済新聞)



スマートデバイスとつながる、情報活用を変える複合機です。

クラウドサービスとの連携により、外出先でもファクス文書やプレゼン資料などの閲覧を可能にします。

- 受信ファクスやスキャン文書を「RICOH e-Sharing Box」(別売)に保存。RICOH クラウドリレーサービス CXを経由してスマートデバイスから簡単アクセス。
- より直感的な操作を可能に。10.1インチ WSVGA大型フルカラータッチパネル「MultiLink-Panel」搭載モデルをラインアップ。
- 場所を選ばないコンパクト設計と静音性。

デジタルフルカラー複合機
RICOH MP C5503

株式会社リコー 〒104-8222 東京都中央区銀座8-13-1